

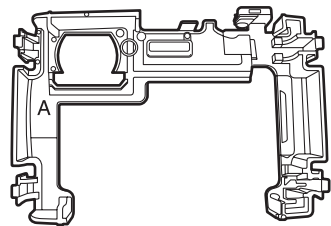




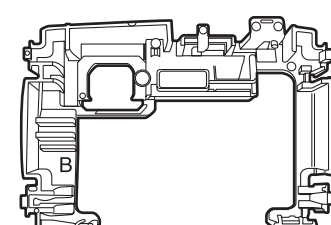
# 準備

## アタッチメント形状

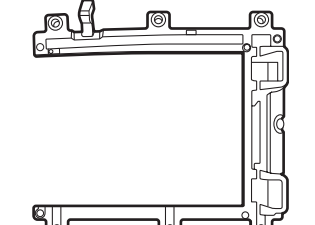
アタッチメントA 1個 (DSC-T100用)



アタッチメントB 1個 (DSC-T25/T20用)



アタッチメントリア 1個 (DSC-T25/T20用)

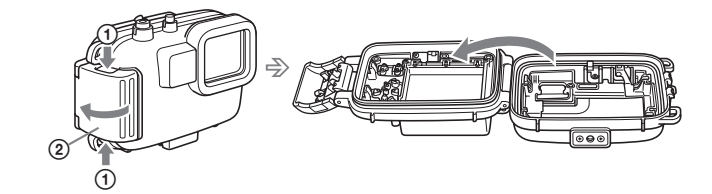


## マリンパックの準備

## アタッチメントを取り換える (DSC-T25/T20をお使いのかたのみ)

\* お買い上げ時は、DSC-T100用に取り付けてありますので、DSC-T100をお使いのかたは以下の手順は不要です。

### 1 マリンパックを開ける。

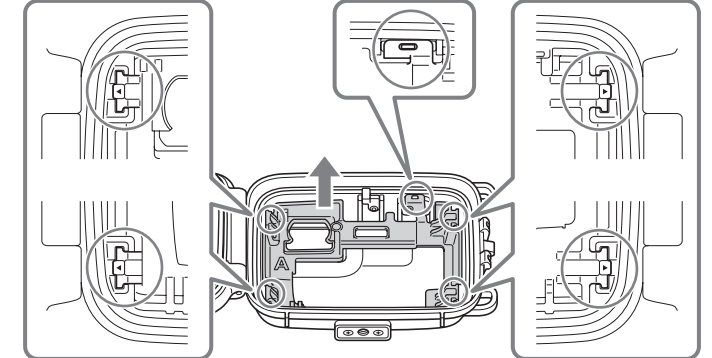


上下のOPENボタンを同時に押しながら①、バックルを矢印②の方向にはずし、マリンパックのボディーを開く。

**ご注意**  
スぺーサーは、マリンパックを保管する際に必要ですので、紛失しないようにご注意ください。

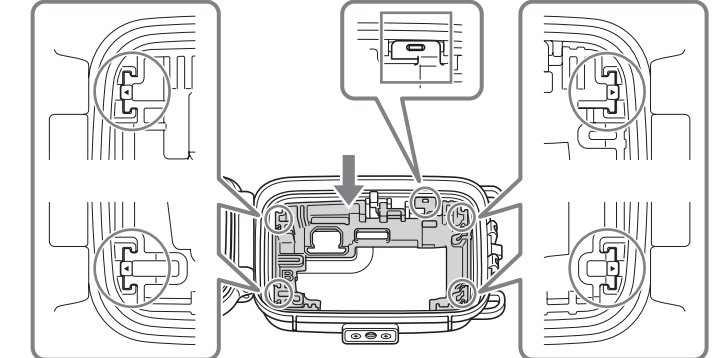
### 2 アタッチメントを取り換える

●DSC-T100用のアタッチメントAを取りはずす



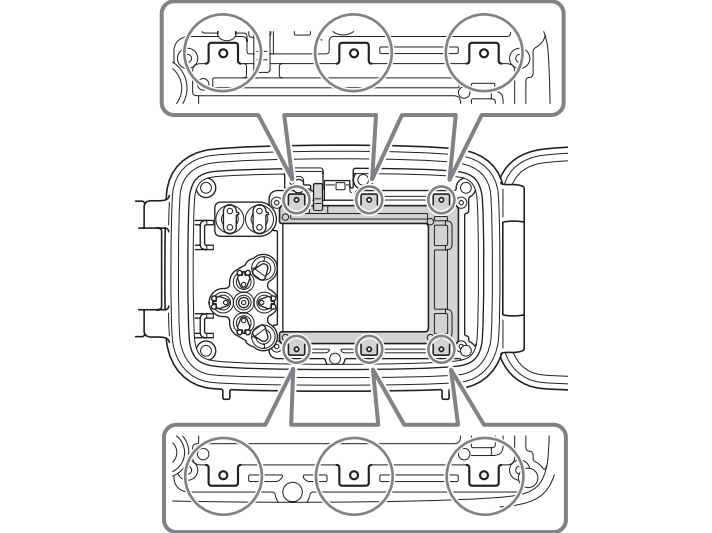
図の○印部分を持って、垂直に引き上げる

●DSC-T25/T20用のアタッチメントB、アタッチメントリアを取り付ける  
フロント部



図の○印位置をしっかりと押し込んでください  
図の□印位置は引っ掛けるようにして取り付けてください。

リア部



図の○印位置をしっかりと押し込んでください  
アタッチメント交換後、ボタンを数回押して正常に動作するかご確認ください。

## Oリングと防滴パッキンの準備

### 1 Oリングを取りはずす。

### 2 Oリングにグリスを塗る。

Oリング、溝および本体との接触面の砂やゴミなどをきれいに取り除き、Oリングに薄く均一にグリスを塗る。

### 3 防滴パッキンに砂やゴミが付着していないかを確認する。

### 4 Oリングを取り付ける。

**ご注意**  
・防滴パッキンをはずしたり、グリスを塗ったりしないでください。  
・砂やゴミが付着したままふたを閉めると、本体に傷をつけたり、水漏れの原因となることがあります。

別冊のOリングメンテナンスマニュアルを必ずお読みください。  
Oリングの取り扱いについての重要な説明が書かれています。

## デジタルスチルカメラの準備

デジタルスチルカメラの取り付けは、湿気の少ない室内などでおこなってください。高温多湿な場所でのマリンパックの開閉は、マリンパック前部のくもりの原因となります。

デジタルスチルカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

### 1 デジタルスチルカメラのストラップをはずす。

### 2 バッテリー、“メモリスティック デュオ”を入れる。

充分に充電してあるバッテリーを入れてください。

### 3 レンズカバーを開けて電源を入れ、液晶画面を「ON」にする。

レンズカバーを開けるときは、レンズに触れないようにご注意ください。

### 4 HOMEボタンを押して $\blacksquare$ (撮影) から「オート撮影」にする。

### 5 AFイルミネーターを「切」にする。

AFイルミネーターは使用できません。

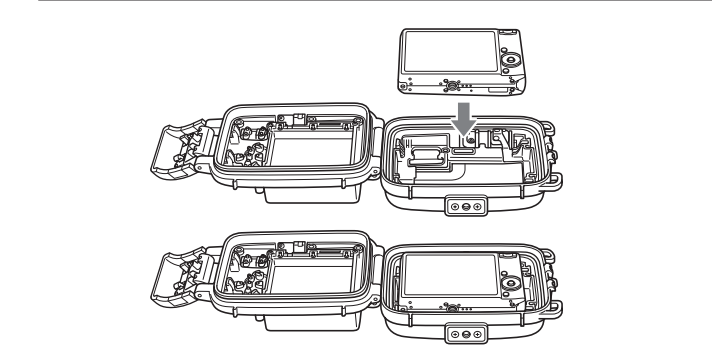
### 6 レンズや液晶画面が汚れていないことを確認する。

## デジタルスチルカメラをマリンパックに取り付ける

### 1 デジタルスチルカメラのPOWERボタンで電源「OFF」にする。

### 2 マリンパックにデジタルスチルカメラを取り付ける。

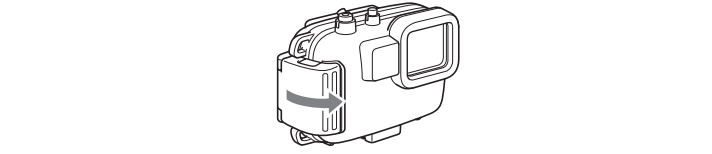
デジタルスチルカメラのレンズカバーは開けた状態にしてください。レンズカバーが閉じた状態で無理にマリンパックを閉じようとすると故障の原因になります。  
デジタルスチルカメラを出し入れするときは、必ず電源を切ってください。



デジタルスチルカメラが正しく入っているか確認してください。

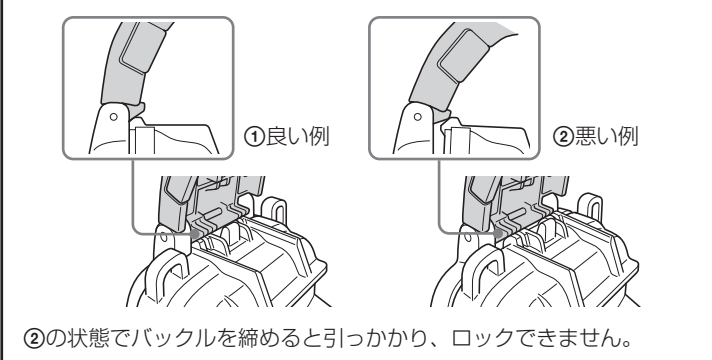
### 3 ボディーを閉じて、バックルを締める。

ボディーをしっかりと押さえ、バックルがカチッと上下2箇所がロックされるまで押してください。



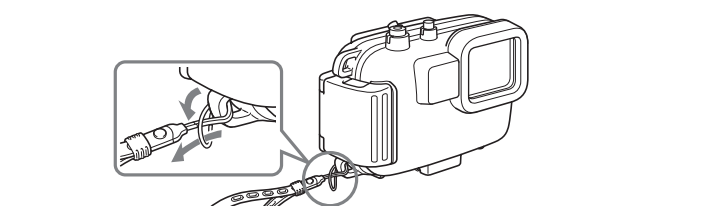
**ご注意**  
マリンパックのボディーを閉じるとき、Oリングの表面とマリンパックの溝に、ゴミや砂、毛髪などがついていないことを確かめてください。上記のような異物をはさみ込むと、水漏れの原因となることがあります。

### ボディーを閉じるときのバックルの位置



## ハンドストラップを取り付ける

ご使用前に付属のハンドストラップを取り付けることをおすすめします。



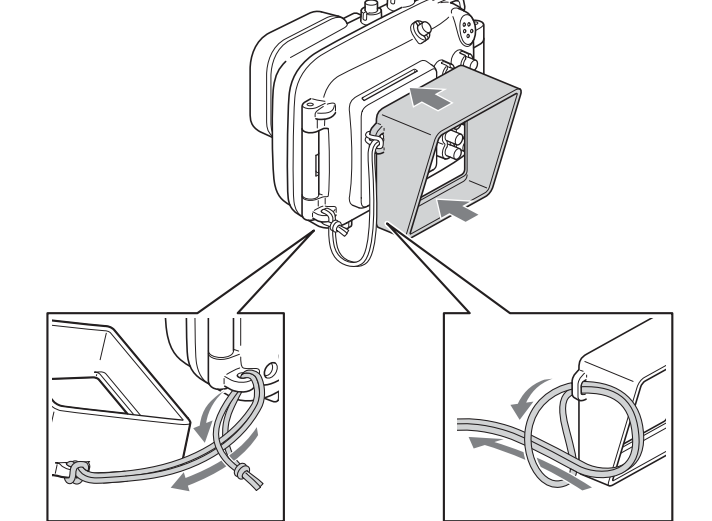
**ご注意**  
マリンパックのボディー閉じるときに、ハンドストラップのはさみ込みにご注意ください。はさみ込むと水漏れの原因となることがあります。

## 液晶フードの取り付け、取りはずしかた

### 取り付けかた

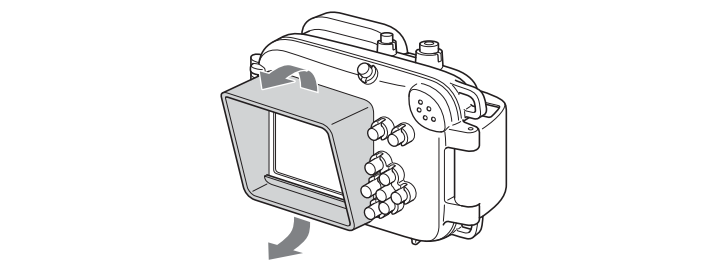
#### 1 付属の脱落防止ひもを取り付けてください。

#### 2 図のように液晶フード取り付け用のガイド凹部にあわせて強く押し込みます。



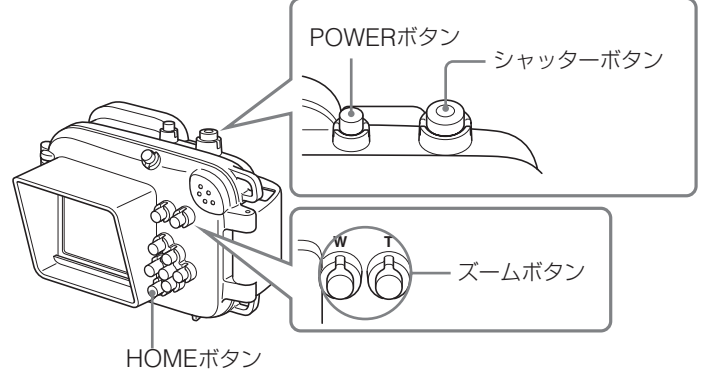
### 取りはずしかた

液晶フードを外に広げるようにして、ガイドから取りはずします。

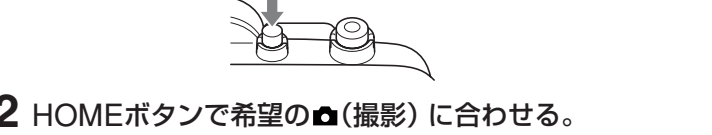


# マリンパックを使う

## 撮影する



### 1 電源を入れる。

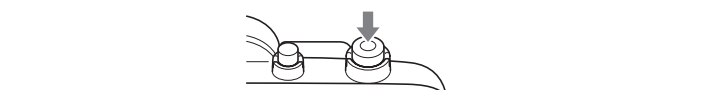


### 2 HOMEボタンで希望の $\blacksquare$ (撮影) に合わせる。

液晶を見ながら撮影できます。  
静止画撮影をするとき…デジタルスチルカメラの「 $\blacksquare$ (撮影)」を「オート撮影」にする。  
動画を撮影するとき…デジタルスチルカメラの「 $\blacksquare$ (撮影)」を「 $\blacksquare$  動画撮影」にする。  
動画撮影時に音声を記録することはできません。

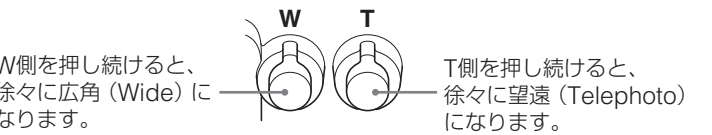
詳しくは、お使いのデジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

### 3 シャッターボタンを押す。



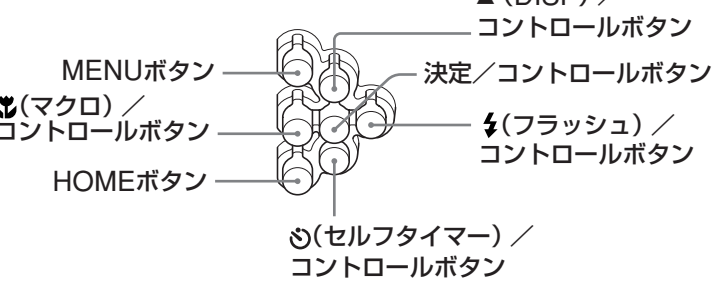
**ご注意**  
・水中では水の屈折率が大きいため、陸上より約1/4距離が近くに見えます。したがって水中撮影でフォーカスプリセットを使用する場合、設定した距離と被写体までの実際の距離は異なります。  
・マリンパックでフラッシュ撮影を行なう場合、状況によっては撮影距離が短くなることがあります。その際は、水中ビデオライト HVL-ML20M (別売) の使用をおすすめします。  
・デジタルスチルカメラの拡大鏡モードでは、マリンパック内のガラス面のほこりやゴミにピンポイントが合うことがあります。その際、ガラス面のほこりやゴミを取り除いてください。

### ズーム機能を使う



### さまざまな機能を使う／設定をする

マリンパックに収納したデジタルスチルカメラのさまざまな機能を使うことができます。



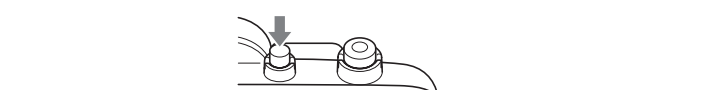
### ご注意

撮影一時停止状態が一定時間続くと自動的に電源が切れます。これはバッテリーの消耗を防ぐためのです。再度撮影するには、電源を入れ直してください。詳しくは、お使いのデジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

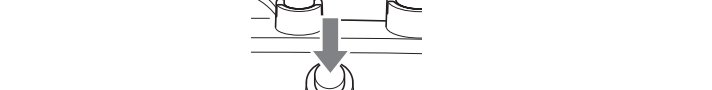
## コントロールボタンを使って画像を見る

デジタルスチルカメラのコントロールボタンを使って、液晶画面で撮影した画像を見ることができます。このとき音声は聞こえません。

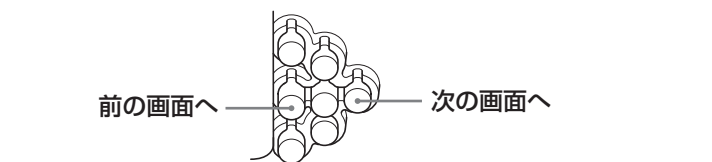
### 1 電源を入れる。



### 2 $\square$ (再生) ボタンを押す。



### 3 コントロールボタンを操作して、再生したい画像を選ぶ。

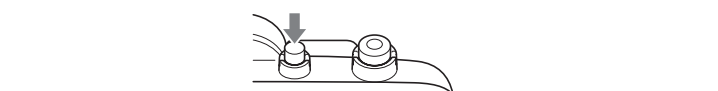


詳しくは、お使いのデジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

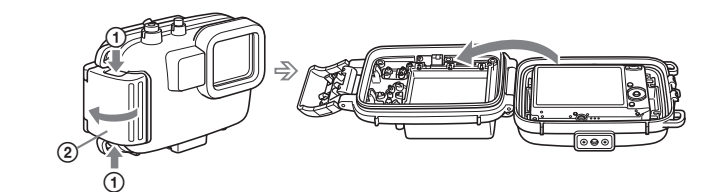
## デジタルスチルカメラを取りはずす

### 1 電源を切る。

デジタルスチルカメラを出し入れするときは、必ず電源を切ってください。



### 2 上下のOPENボタンを同時に押しながら①、バックルを矢印②の方向にはずし、マリンパックのボディーを開く。



### 3 デジタルスチルカメラを取り出す。

長時間ご使用になったときは、デジタルスチルカメラが熱くなります。電源を切ってからしばらく放置したあとに、デジタルスチルカメラを取り出してください。

デジタルスチルカメラを取り出すとき、落とさないようにご注意ください。

### ご注意

マリンパックを開ける前に、マリンパックを水道水または真水で洗い、柔らかい布で水滴を拭き取ってください。マリンパックを開けたときに、体や毛髪、ウエットスーツの袖口などからの水滴がデジタルスチルカメラにかからないようにご注意ください。

## ダイビングの前に

- 水中撮影をする前に、水深1m程度のところで正常に動作するか、また水漏れがないか確認してから潜水を始めてください。
- デジタルスチルカメラは、ダイビングの前にあらかじめマリンパックに取り付け、船上や海岸などでのマリンパックの開閉は、できるだけ避けてください。デジタルスチルカメラを取り付けるときは、できるだけ湿気の少ないところで行ってください。
- ご使用前に、マリンパックの前後のボディーの間に異物ははさみ、ゴミがないかを確認してください。
- ご使用前に、必ず撮影可能枚数、バッテリーの残量をご確認ください。
- 水中で撮影すると、被写体の色が青みがかって見えることがあります。このような場合は、色の補正にカラーフィルターVF-MPTA (別売) をお使いになることをおすすめします。

## 撮影に適した時間

太陽が真上にある午前10時から午後2時頃までが、撮影に最も適した時間です。  
太陽の光が届きにくい場所での撮影や夜間の撮影には、水中ビデオライト HVL-ML20M (別売) をお使いください。

## 故障かな?と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度点検してみましょう。  
それでも正常に動作しないときは、ソニーの相談窓口にご相談ください。

- マリンパック内部に水滴がつく  
→Oリングに傷やヒビが入っている場合には、新しいものと交換する。  
→Oリングを正しく装着する。  
→バックルをカチッとロックされるまで締める。
- 撮影ができない  
→バッテリーを充分に充電する。  
→“メモリスティック デュオ”の残量がない場合、別の“メモリスティック デュオ”を入れる。または不要なデータを消す。  
→“メモリスティック デュオ”の誤消去防止スイッチを戻す。または別の“メモリスティック デュオ”を入れる。

## 主な仕様

### 材質

プラスチック (PC、ABS)、ガラス

### 防水構造

Oリング、バックル

### 耐圧

水深40 mまで

### 外部より操作可能なスイッチ

POWER (パワー)、シャッター、ズーム (W/T)、フラッシュ、マクロ、セルフタイマー、DISP、MENU、コントロール、HOME、再生

### 外形寸法 (最大突起部を除く)

約143×95×61 mm (幅/高さ/奥行き)

### 質量

約370 g (本体のみ)

### 同梱物

- マリンパック (1)
- ハンドストラップ (1)
- 液晶フード (1)
- アタッチメント (DSC-T25/T20用) (2)
- アタッチメント (DSC-T100用) (1) \*
- \*お買い上げ時にマリンパックに装着されています。
- グリス (1)
- Oリング (1)
- スぺーサー (1)
- 印刷物一式
- 別売アクセサリ  
カラーフィルター：VF-MPTA  
アームキット：VCT-MP1K  
水中ビデオライト：HVL-ML20M  
(アームキットVCT-MP1K、“インフォリチウム” (M)シリーズ) バッテリー、(バッテリーチャージャー) との併用が必要です。)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。